

正しい知識 確かな予防



9月はがん征圧月間

作業停電

- 期日 9月1日(木)
午前9時～正午
区域 石瀬の一部(宮小路)
- 期日 9月6日(火)
午前9時～午後1時
区域 橋本・間瀬全区
- 期日 9月12日(月)
午前9時～正午
区域 西船越・高畑

今月の納税

国民健康保険税 2期
納期限 9月30日



「話のつじつまが合わない」とか「勝手につじつまを合わせるな」などということがあります。

「つじ」といえば十字路の「辻」が連想されますが「辻」は「襪(つま)」とともに、実は和裁用語なのです。

洋服を着ることの多い現代人にとって「つじつま」が着物と関係のある言葉とは、ちょっと想像がつかないでしょう。

裁縫で「辻」といえば、縫い目が十字に合わさるところ。「襪」は着物のすその左右両端が合わさるところです。ですから「つじつまが合う」は、合うべきところがきちんと合っており、前後に矛盾のないことをいいます。



表一をご覧ください。このグラフは、乳がんの死亡者数を年ごとに示したものです。

昭和三十五年に、死亡実数が一六八三人であったのが、昭和五十八年には四一四八人。つまりこの二十年ばかりの間に、乳がんによる死者は、二・五倍にもなっているのです。

わが国の女性のガンによる死亡原因は、一位が男性と同じく胃ガン、ついで子宮ガン、肺ガン、肝臓ガンの順です。しかし胃ガン、子宮ガンは減少傾向にあり、このまま行けば、十～二十年後には乳がんが女性のガン

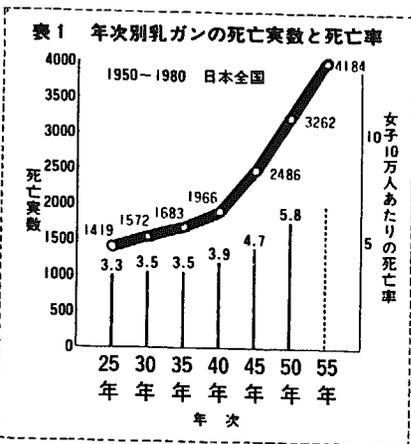
死のトップになるのではないかとされています。

これは、日本人のガンが欧米型に移行しつつある一つの証拠と言えます。現在アメリカでは年間の患者数が約十一万人、そのうち死亡者数は四万人に達しています。

ここへきて、こうした欧米諸国の後を追うように、日本でも乳がんが増え始めたのはなぜでしょうか。一つには、日本人の食生活が急速に欧米化し、動物性脂肪を多くとるようになったことと関係があるといわれています。

***乳がんにかかりやすい人**

まず第一には、女性であること(乳がんは、少数ですが男性



また、母親が乳がんになった人は、かかりやすい傾向にあると言われます。

これらをよく考えてみますと

多くは女性ホルモンに関係していることがわかります。

前にのべた食生活の変化の問題も、要するに食べものによってホルモン環境が変化するということが根本は、一つであるといえます。

しかし、かかりやすい人というものは、あくまでも統計上いえることであって、このこと、あなたがわかるかどうかということとは、一応別の問題です。

***乳がんの早期発見**

乳がんを、早期に見つけるには、乳がんの特徴である、乳房のシコリを早く見つけることです。

これは、自分の手の平で自己検診を行うことで発見することができます。

次回は、くわしく自己検診法を述べてみましょう。

(文責・保健婦)

住宅統計調査にご協力を

—村づくりわたしたしも協力
住まいの調査—

五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国一斉に行われます。

この調査は全国の約四百万の住宅・世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、皆さんの住宅や世帯の構成など、四十数項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。

九月二十四日から三十日まで、間に、県知事が任命した調査員が、調査の対象となったご家庭を訪問し、調査票を配って、記入をお願いします。

正しくご記入のうえ、十月一日



対象地区	調査員
和納3区の一部	松本 一栄さん
和納8区の一部	岩本 孝さん
和納12区の一部	杉山 サノさん

日(七日)に再び調査員が訪問しますので、お渡しください。調査した事柄は、統計を作るためだけに使われます。なお、調査員や関係者が調査内容をほかの人に漏らしたりすることは、法律によって固く禁止されています。

安心して、正しく申告してくださるようご協力をお願いします。

屋外 広告講習会

▼とき 九月十二日(月) 午前十時～午後五時

▼ところ 白山会館(新潟市) ▼申込み 九月五日(月)までに、県土木部都市計画課(〒951 新潟市学校町通り一番町 ☎〇二五二-〇五五二)内線三四七五へ ▼問い合わせ 県都市計画課または巻土木事務所(☎〇二五六七-〇五一一)へ。

時効になります— 特別給付金の請求権

昭和四十五年の第二回特別給付金国庫債券に号の償還を完了した戦傷病者の妻に対し、継続して新たに十五万円の国債が支給されていますが、この請求権は今年九月三十日で「時効」となり以後は請求権を失います。

未請求者の方は早目に役場住民福祉課で請求手続きをしてください。

詳しくは住民福祉課または県民生部援護課(☎〇二五二-〇五五二)内線二一八三へ。

善意を ありがとう

▼三条市在住の坂井建三さんと燕市在住の早川惣治さんから観光産業振興のためにと金一〇〇万円のご寄付がありました。

▼岩室の後藤功さんから広報郵送の謝礼にと金五千円のご寄付がありました。

募集 NHK学園 通信講座

NHK学園では、秋の「社会通信講座」の受講生を募集しています。講座は書道、簿記など12講座36コースです。▼受付期間 九月三十日まで ▼詳しくは、NHK新潟放送局(☎〇二五二-〇一一二)へどうぞ。

昭和59年歌会始のお題は 「緑」と定められました

▼詠進歌の詠進要領 ①詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りません。②用紙は、半紙(習字用の半紙)とし、毛筆で自書してください。③書式—左図参照 ④詠進の期間—九月一日～十月十一日(郵送の場合)は十月十一日の消印まで有効) ▼郵便のあて先—〒100 東京都千代田区千代田一番一宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。▼詳しい詠進要領をご希望の方は役場総務課企画係(☎〇四一-一内線二〇二)までご請求ください。

(書式 四)

緑

郵便番号、住所、氏名、職業、年月日生

(約24センチメートル)

(約33センチメートル)

つじつまが合う



「話のつじつまが合わない」とか「勝手につじつまを合わせるな」などということがあります。

「つじ」といえば十字路の「辻」が連想されますが「辻」は「襪(つま)」とともに、実は和裁用語なのです。

洋服を着ることの多い現代人にとって「つじつま」が着物と関係のある言葉とは、ちょっと想像がつかないでしょう。

裁縫で「辻」といえば、縫い目が十字に合わさるところ。「襪」は着物のすその左右両端が合わさるところです。ですから「つじつまが合う」は、合うべきところがきちんと合っており、前後に矛盾のないことをいいます。